

第2回 くれよん組の報告

- 【日 時】平成30年7月28日（土）午後2時から4時
【場 所】市役所本館8階 第2委員会室
【内 容】（1）くれよん組の今後の取り組みについての検討
（2）第16回障がい者フォーラムについての検討
（3）まとめ
【出席者】メンバー6名、アドバイザー1名、他 職員

平成30年度第2回くれよん組ワーキング会議では、今後くれよん組で取り組みたい活動内容および第16回障がい者フォーラムの構成等について話し合いを行いました。

1. くれよん組の今後の取り組みについての検討

- くれよん組の今後の取り組みについて、以下のような意見が出ました。
- ・ 障害者差別解消法について、まだまだ周知ができていない。
 - ・ 八尾市保健所の保健師に来てもらい、難病についての話を聞きたい。
 - ・ 6月に発生した大阪北部地震についての、自分たちの体験談をまとめる。
 - ・ 防災リベロ作成から10年を機に、現在はどう変わったのか再検証したい。

2. 第16回障がい者フォーラムについての検討

第16回障がい者フォーラム（以下、「フォーラム」という。）の内容について話し合いました。例年通り「障がい者の主張」、障がい者アート作品展、作業所展、体験コーナー（作業体験、バルーンアート）を行うこととなりました。

また、加えて以下の催しも行う方向となりました。

- ・ 障害者差別解消法について発表し、障がいのある当事者として提言を行う
- ・ 防災や難病についての体験談や意見について模造紙にまとめ展示する
- ・ 「大阪ふれあいすごろく」体験コーナー

3. まとめ

次回会議では、フォーラムでの発表に向けて、防災と障害者差別解消法について話し合いを進めることになりました。また会議に先立ち、地震や水害の時の体験談、障がい者差別に関する疑問などを各自でまとめ、事務局へ送ることになりました。

なお災害時の体験談・障がい者差別の疑問は同封の用紙に記入し9月28日（金）までに障がい福祉課へ提出してください。

次回日程について以下の通り決定しました。

<日時> 平成30年10月6日（土）午後2時から4時

<場所> 市役所本館6階 研修室